



2025 年 5 月 9 日

各 位

会 社 名 株式会社奥村組
代表者名 代表取締役社長 奥村 太加典
(コード番号 1833 東証プライム)
問合せ先 管理本部経理部長 奥田 俊輔
(TEL. 06 - 6621 - 1101)

業績予想の修正に関するお知らせ

最近の業績動向等を踏まえ、2025 年 2 月 12 日の決算発表時に公表しました 2025 年 3 月期の業績予想を下記のとおり修正しましたので、お知らせいたします。

記

●業績予想の修正について

2025 年 3 月期通期連結業績予想数値の修正(2024 年 4 月 1 日～2025 年 3 月 31 日)

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に 帰属する 当期純利益	1 株当たり 当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想(A)	298,000	7,600	7,700	8,750	240.08
今回修正予想(B)	298,220	9,730	8,920	2,720	73.93
増減額(B-A)	220	2,130	1,220	△6,030	
増減率(%)	0.1	28.0	15.8	△68.9	
(ご参考)前期実績 (2024 年 3 月期)	288,146	13,708	14,878	12,493	339.30

2025 年 3 月期通期個別業績予想数値の修正(2024 年 4 月 1 日～2025 年 3 月 31 日)

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益	1 株当たり 当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想(A)	290,000	11,600	12,600	11,350	311.42
今回修正予想(B)	290,350	13,410	13,910	6,950	188.90
増減額(B-A)	350	1,810	1,310	△4,400	
増減率(%)	0.1	15.6	10.4	△38.8	
(ご参考)前期実績 (2024 年 3 月期)	274,460	12,918	14,895	12,568	341.35

修正の理由

(連結業績予想)

土木事業及び建築事業の売上総利益率が改善したことによる売上総利益の増加等により、営業利益は前回発表予想を約 2,130 百万円上回る約 9,730 百万円となる見込みですが、当社の連結子会社である石狩バイオエナジー合同会社(以下、石狩バイオという)で発生した爆発事故に起因し、本日別途公表しました「営業外費用(為替予約評価損)の計上に関するお知らせ」及び「特別損失の計上に関するお知らせ」に記載のとおり、営業外費用に為替予約評価損 701 百万円を計上すること等により、経常利益は同約 1,220 百万円増加した約 8,920 百万円、特別損失に減損損失 13,234 百万円を計上すること等により、親会社株主に帰属する当期純利益は同約 6,030 百万円下回る約 2,720 百万円となる見込みです。

(個別業績予想)

土木事業及び建築事業の売上総利益率が改善したことによる売上総利益の増加等により、営業利益は前回発表予想を約 1,810 百万円上回る約 13,410 百万円、経常利益は同約 1,310 百万円上回る約 13,910 百万円となる見込みですが、本日別途公表しました「特別損失の計上に関するお知らせ」に記載のとおり、特別損失に係る会社事業損失 5,014 百万円を計上すること等により、当期純利益は、同約 4,400 百万円下回る約 6,950 百万円となる見込みです。

また、土木事業及び建築事業の売上総利益率は 10.9%(土木 12.0%、建築 10.4%)となる見込みです。(前回発表予想 10.4%(土木 11.6%、建築 9.7%))

●配当予想について

利益配分については、経営上の最重要課題の一つと認識しており、安定的な配当を継続することを前提としたうえで、業績に応じた成果の配分を行うことを株主還元の基本方針とし、連結配当性向 70%以上(業績にかかわらず自己資本配当率(DOE)2.0%を下限とする)を現中期経営計画(2022～2024 年度)期間中の株主還元方針としています。

上記のとおり、石狩バイオの減損損失計上に伴い、連結、個別とも多額の特別損失を計上することとなり、業績予想を下方修正することとなりましたが、個別業績については、特定の国内大型土木工事の採算悪化を除くと堅調に推移していること、今回の特別損失計上の背景や、株主還元の基本方針等を勘案し、2025 年 3 月期の年間配当金は、前回予想の 216 円を据え置きとします。

なお、次期中期経営計画(2025～2027 年度)の株主還元政策については、本日別途公表しました「中期経営計画期間(2025～2027 年度)の株主還元政策について」を参照してください。

●2026 年 3 月期の業績見通しについて

2026 年 3 月期は、建設事業が堅調に推移する見通しのなか、個別、連結の売上高及び最終利益を以下のとおり見込んでいます。

(連結)

	2025 年 3 月期見込	2026 年 3 月期見込
売 上 高	2,982 億円	2,985 億円
親会社株主に 帰属する当期純利益	27 億円	113 億円

(個別)

	2025 年 3 月期見込	2026 年 3 月期見込
売 上 高	2,903 億円	2,920 億円
当期純利益	69 億円	115 億円

なお、2026 年 3 月期の業績予想及び次期中期経営計画については、2025 年 5 月 14 日に予定している 2025 年 3 月期決算発表時に合わせて公表する予定です。

(注)上記の予想は、現時点における入手可能な情報に基づいており、実際の業績等は様々な要因により予想値とは異なる可能性があります。